

The Bridge of Friendship 友好のかけはし

国際交流協会から
from Shimada International Exchange Association



島田市国際交流協会事務局（秘書課内）☎ 36-7390



ありがとう!島田市の皆さん…
～モンゴル国 ナラン外国语学校
生徒たちとの思い出～

10月25日から11月15日までの間、モンゴル国ナラン外国语学校の皆さんと島田市に滞在しました。来島したのは、11歳から13歳までの生徒6人と引率教師1人。滞在中は、野外活動センター「山の家」に宿泊し、コミュニティバスを使って島田第一中学校（平成25年8月にナラン外国语学校と姉妹校の提携を締結）や北中学校に通学しました。



島一中生と一緒に給食 両国の生徒たちはすぐに仲良くなり、一緒に授業を受け、休み時間も輪になって楽しく過ごしました。共に過ごした3週間は、お互いに忘れられない思い出になったことでしょう。

10月26日には「第6回 しまだ大井川マラソン in リバティ」で給水所のボランティアを務め、11月8日・9日開催の「島田産業まつり」では、国際交流協会のブースで母国PR活動に励みました。来場者に「あなたのお名前をモンゴル語で

約5年間モンゴル国で日本語を学んできたナラン外国语学校の生徒たちは、ひらがな・カタカナ・漢字の使い分けや日本語による丁寧な挨拶をすでに会得済み。そのため、

書きます!」と元気よく日本語で呼びかけたところ、生徒たちの純粋さとモンゴル語の珍しさから、たちまち注目のブースに。80歳代の女性は「これが私の名前なの? モンゴルの文字は不思議な形をしてるんだねえ」とほほ笑みながら、生徒たちと両手でしっかりと握手をしていました。

明るい笑顔で積極的に市民と交流し、友情を深めた生徒たちは、たくさんの思い出を胸に帰国の途につきました。富士山静岡空港で「ありがとう!島田市の皆さん…」と別れを告げる少年少女たちの目には、うっすらと光るものがあった。「世界中に知られるデザイナーになりたい」「日本大使館で働きたい」などと将来の夢を語ってくれた彼らが、いつの日か再び島田市を訪れ、成長した姿を見せて貰っています。



島田産業まつりを楽しむナラン外国语学校の皆さん

お知らせ

■「第1期 モンゴル島田市学生親善使節」および 「平成27年度 島田市モンゴル友好訪問団」募集

市から初めての学生親善使節をモンゴル国ナラン外国语学校へ派遣する予定です。ナラン外国语学校への訪問・伝統住居「ゲル」の宿泊体験・草原での乗馬体験などを通じて、国際的な視野を広げるチャンスです。現地の生活文化・歴史・産業などに触れ、国際交流への理解を深めましょう。

【第1期 モンゴル島田市学生親善使節】

対象／市内在住の中学生1年生から高校2年生までの生徒
派遣人数／6人程度

参加費／約20～25万円（市からの補助金を除く）

選考方法／選考委員会の書類審査後、面接で内定

【平成27年度 島田市モンゴル友好訪問団】

対象／次の①～③の全ての条件を満たす人

①訪問団参加後、島田市国際交流協会の会員（複数年）となりモンゴル友好委員会に所属し、協会の活動に積極

島田市国際交流協会への入会は、随時受け付けています。

的に参加できる人、②事業の趣旨、活動内容をよく理解し、計画に従って規律ある行動・生活ができる人、③明朗、健全な精神の持ち主 派遣人数／20人程度

参加費／25万円～30万円（燃油サーチャージにより変動あり。パスポートなどの取得手数料・個人渡航保険・現地での個人飲食・買い物などは自己負担）

▷共通事項

派遣時期／8月中旬から約5日間

派遣先／モンゴル国ウラン

バートル市

募集期間／1月15日(木)～

3月10日(火)

※申込方法や派遣先など詳

しくは、島田市国際交流

協会事務局へお問い合わせ

ください。



草原を駆け抜ける遊牧民